

平成 25 年度 事業計画書

学校法人 皇學館

平成 25 年 3 月

平成 25 年度の事業計画について、事業計画の主な項目と予算編成の概要をご説明致します。

事業計画の策定にあたっての基本的な考え方

学校法人皇學館は、明治 15 年 4 月 30 日神宮祭主久邇宮朝彦親王の令達をもって創設されてより斯学の充実と隆盛に努力を尽くし、平成 24 年 4 月 30 日に創立 130 周年・再興 50 周年を迎えました。高等学校・中学校においては、本年、皇學館高等学校創立 50 周年・皇學館中学校 35 周年を迎えました。

建学の精神の基本

日本の神々を祀る神道を基盤として、皇室や神宮を崇め、祖先を敬い、国を愛し、歴史・伝統・文化を尊ぶ心を育む。この精神を中核として、学生は国家社会に貢献できる人物に成長できるように努力し、教員は世界に通用する学問と教育成果をあげられるように努める。この原点を忘れないと同時に、時代状況に応じて国家社会を適切に導いて行くための柔軟な精神もまた重視される。

大学の目標

- ①わが国の歴史・伝統を継承・究明・応用して社会の要請に応える学園の創造
- ②神道精神に基づく人間性豊かな立派な日本人の育成
- ③自立心に富み、社会の各領域においてリーダーとして貢献できる人材の養成

高等学校・中学校の目標

- ①清らかで明るく正直な日本人の育成
- ②人格の形成と学力の向上に重点を置き、正しい学問と高い教養を身につけ、社会に貢献できる人材の養成

学園を取り巻く環境は、規制緩和と少子化等により激しく変化し、厳しい競争に直面しています。本学園では、現代のような変化の激しい混迷の時代こそ、「稽古照今^{けいこしょうこん}」、日本人である自覚を強くして、日本の精神文化の源流に学び、社会の発展に貢献していく、「建学の精神」を堅持し、具現化・追求し続けることが、他学園にはない特色の明確化と差別化につながり、社会からの評価を高めるものと確信しています。学園のより一層の充実と発展を図るため、様々な難局を乗り越えるべく教職員の意識改革を始めとした多面的な改革に取り組んでいます。

具体的には、建学の原点に立ち返り、教育・研究面をはじめ、施設設備面の充実・整備など、教育研究環境の一層の充実と発展を図るため、これまでに築いてきた伝統を継承し、それを飛躍的に発展させることを期して、目指すべき将来像の実現に向けた「学校法人皇學館経営改善計画（平成22年度～26年度）」（平成22年7月30日理事会）を策定しました。この「経営改善計画」を毎年度の事業計画に反映させ、学園の教育の充実と財政基盤の強化に取り組み、「経営改善計画」に示した目標の達成を目指しています。

大学において推進してきた事業として、教育研究面では、平成22年度に現代日本社会学部の開設と教育学部の定員増（特別支援教育コースの設定）をはじめ、平成23年度は、文学研究科教育学専攻(修士課程)を改組し、平成24年4月1日に教育学研究科教育学専攻(修士課程)を設置するなど、社会のニーズに応えるべく、教育の充実を図ってきました。

さらには、大学独自の自立的な改革を目指して、教学上の諸課題「教育」「研究」「人材育成」「国際交流とグローバル人材育成」「地域貢献」等を中心に検討を進め、計画・実行してきました。激しく変化する社会に対応する大学機能の再構築のための大学ガバナンスを充実・強化し、教学改革を推進していきます。

また、教育環境面においては、「施設・設備更改計画（平成25年度～平成29年度）」を作成し、計画的に実施することにより、さらなる充実を図ります。

特色ある教育活動を実践し、また、研究活動を通じて、将来有意な人材を輩出すべく、教育の質の向上並びに教育環境の整備に努めます。

高等学校・中学校においては、建学の精神に基づき、「清明・正直」な人格と、日本人の精神を備えた国際人の育成、教員の資質向上、大学進学実績の向上等を推進します。

平成25年度事業計画一覧

- ・経営改善計画事業(平成22年度～平成26年度)には※
- ・改革・改善に繋がる事業については赤色
- ・ は新規事業

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名
1. 教育改革の推進	(1)	教学改革の推進※	1)	教育の充実と質の向上	①	教学改革におけるPDCAサイクルの確立
			②	大学間連携の検討		
	③	地域の産業界と連携した人材育成の検討				
	2)	グローバル化に対応した人材育成	①	①グローバル人材育成プロジェクトでの検討		
			②	②短期留学や海外インターンシップの送り出しと受入れ数の拡大		
			③	③語学教育プログラムの再構築		
			④	④日本語教育プログラムの充実・発展		
	(2)	学士課程教育構築の推進(質の保証と転換)	1)	カリキュラムの改革・運用 ※	①	平成26年度以降入学生対象新カリキュラムシステム構築 ※
					②	平成25年度以前カリキュラムのスリム化 ※
					③	CAP制の運用
					④	社会福祉学部生へのサポート
			2)	シラバス、GPAの活用と厳格な成績評価	①	効果的なシラバス活用方法の検討
					②	評価基準の標準化
					③	GPAの活用
					④	試験(評価)制度の再検討
			3)	高校教育との円滑な接続 ※	⑤	副専攻制度の運用・検証
					⑥	FD活動の推進
			4)	授業等の円滑な実施	①	入学準備プログラムの実施・検証 ※
					②	初年次教育の実施 ※
	①	履修登録方法の工夫				
②	出席管理方法の検討					
③	『履修要項』の改善					
④	学内掲示のあり方の検討					
(3)	初年次教育の推進※	1)		①	入学前準備プログラム並びに初年次教育プログラムの充実	
(4)	キャリア教育の支援・充実※	1)		②	リメディアル教育の充実	
				③	「初学び」におけるキャリア教育の改訂	
				①	初年次教育におけるキャリア科目の設立	
(5)	教育内容の魅力化	1)	副専攻制度の充実	②	eポートフォリオの維持・運営	
				③	平成26年度の改組を視野に入れたキャリア教育に関するカリキュラムの検討	
				①	日本語教育能力副専攻制度の実施	
(6)	実習教育の充実	1)		②	中国語副専攻制度の実施	
				①	小学校教諭(一種)免許取得の追加	
(7)	ICT活用教育の充実	1)		①	教育実習(小学校、中学校、高等学校、幼稚園、特別支援学校、介護等体験)	
				②	保育実習(保育所実習Ⅰ・Ⅱ、児童福祉施設実習)	
				③	産業社会実習	
				④	社会福祉実習(社会福祉士・精神保健福祉士)	
(8)	教職課程における課題の検討	1)		①	eラーニング・コンテンツの充実	
				②	教員・学生双方へのeラーニング活動支援	
				③	欠席学生を対象とした講義DVDの作成・管理・貸出	
(9)	学習支援環境の充実※	1)	主体的学習と多様な交流のための空間『百船(ももふね)』の維持管理並びに運営	①	教職課程についての検討(問題提起を含む)	
				②	中教審答申(免許制度の方向性)の検討	
				①	「百船」の管理運営	
				②	「百船」の利用状況の分析・評価	
				③	チューター(学生・院生)の常駐によるピア・サポート体制の保持	
(10)	特色ある教育行事の実施及び再検討	1)	参拝見学・山室山参拝の再編と研究旅行の検討	④	チューター(学生・院生)の研修	
				①	日本語プレースメントテストの実施	
				②	日本語プレースメントテスト対策講座の実施	
				①	数学プレースメントテストの実施	
②	数学基礎学力向上のための特別講座の実施					
①	ライティング・センター機能の維持充実					
②	参拝見学・山室山参拝の統合実施					
					②	研究旅行のあり方の再検討

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名	
1. 教育改革の推進	(11)	FD活動の推進	1)		①	新任教員に対する研修会	
					②	教育内容・方法に関する講習会	
					③	教育内容・方法についての具体的実践セミナー	
					④	公開授業制度の開設	
					⑤	外部フォーラム・シンポジウム等への教職員派遣	
	(12)	教育効果の評価方法の検討・実施	1)		①	卒業時アンケートの実施	
					②	授業評価アンケート項目の再検討	
					③	学内における教育評価に関するデータの管理・蓄積(IR部門の維持運営)	
	(13)	大学教育改革事業(GP)に関する企画支援	1)		①	学内各部署からの大学教育改革事業申請に対する支援	
					②	教育開発センター主体の大学教育改革事業の申請	
	(14)	大学院教育の充実	1)		①	研究指導教員との連携強化	
					②	大学院のFD活動の推進	
					③	教職大学院等の検討	
	(15)	その他の教務業務	1)		①	学籍管理	
					②	証明書発行	
					③	学科事務との連携	
2. 教育の質保証と教育の向上	(1)	全学部 学生の教育・研究実践活動の支援	1)		①	「奨励賞」の創設	
	文学部						
	神道学科						
	(1)	平成26年度新カリキュラムの精選・魅力化・スリム化の立案と実施	1)			①	
	(2)	学生が学びやすい環境の整備	1)	神道学科研究室の運営		①	機器備品等の管理
			2)	《専攻科》神道学専攻科研究室の運営		②	研究資料の閲覧管理
			3)	《大学院》大学院神道学研究室の運営		③	庶務(会議・事務など)
	(3)	学習・教育効果の向上・増進	1)	神道学に関する授業と教材作成		①	機器備品の管理
			2)	《専攻科》神道学に関する授業と教材作成		①	機器備品等の管理
			3)	《大学院》神道学に関する授業と教材作成		①	講義・演習
						②	教材の作成・活用
	(4)	神職としての高度な専門的知識・教養の涵養と信仰心の陶冶	1)	神道学及び神道、宗教に関する資料の収集と活用		①	講義・演習
						②	教材の作成・活用
	(5)	受験生・新入生の継続的かつ安定的な確保	1)	神道学科ホームページ、講演会による神道学科の魅力の発信		①	神道学及び神道、宗教資料の収集・活用
						②	神道学科ホームページの管理・運用
						③	講演会の開催
	(6)	祭式等の実技授業に於けるより実践的な知識・技術の習得	1)	祭具・装束等の実物を充実させることによる学修・教育効果の向上・担保		①	実技授業(祭式・有職故実・雅楽)に於ける実践的学修・教育効果の向上・増進
						②	実践を通じた高度な専門的知識の涵養、及び専門的技術の習
						③	祭具等の実物を用いた実践的技術(祭式作法・衣紋)の向上・
	国文学科						
	(1)	平成26年度新カリキュラムの精選・魅力化・スリム化の立案と実施	1)			①	
	(2)	国文学科ホームページの充実	1)			①	魅力あるホームページの作成
	(3)	国文学科研究室・大学院研究室の充実	1)			①	国文学科研究室の充実
1)					①	大学院研究室の充実	
国史学科							
(1)	平成26年度新カリキュラムの精選・魅力化・スリム化の立案と実施(魅力ある国史学科をめざすカリキュラム編成)	1)			①	平成26年度からのカリキュラム編成の具体的検討	
(2)	国史学科研究室・同大学院演習室の充実	1)			①	国史学科研究室・同大学院演習室の充実	
					②	国史学科ホームページの管理、運用	
(3)	国史研究における史跡探訪の実施	1)			①	研究旅行の充実	
(4)	教員・大学院生の共同研究	1)			①	教員・大学院生の共同研究	
(5)	学会研究者との交流	1)			①	学外研究者との研究交流の促進	
(6)	国史の舞台を探訪する	1)	近接隣県の史跡等見学会の実施		①	近接隣県の史跡等見学会の実施	
(7)	伊勢市との連携※	1)			①	考古学調査	
(8)	高大連携	1)			①	出前授業の実施	

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名
2. 教育の質保証と教育の向上	コミュニケーション学科					
	(1)	平成26年度新カリキュラムの精選・魅力化・スリム化の立案と実施	1)		①	
	(2)	英語コミュニケーションコースの充実	1)	英語教育の充実による英語力増進対策	①	英語教育の充実による英語力増進対策
	(3)	人間関係コースの充実	1)	高度専門活用スキル養成	①	高度専門活用スキル養成
			2)	デジタルスタジオの充実	①	デジタルスタジオの充実
			3)	ソーシャルスキルアップ・就職支援	①	ソーシャルスキルアップ・就職支援
			4)	地域情報教育の推進	①	地域情報教育の推進
	(4)	コミュニケーション学科研究室の充実	1)		①	コミュニケーション学科研究室の充実
	(5)	コミュニケーション学科Webサイトの充実	1)	コミュニケーション学科Webサイトの刷新と情報の充実	①	コミュニケーション学科Webサイト掲載する情報の充実
	(5)	コミュニケーション学科Webサイトの充実			②	教員と学生協働による情報発信
	(6)	高校生英語スピーチコンテスト	1)	高校生英語スピーチコンテスト	①	高校生英語スピーチコンテスト
	教育学部					
	教育学科					
	(1)	平成26年度新カリキュラムの精選・魅力化・スリム化の立案と実施	1)		①	
	(2)	教育学部における教育研究環境の向上と教育・保育に関わる指導者養成の充実	1)	学生が主体的に学べる教育研究環境の向上	①	実践および理論の両面を重視する武道教育の充実
					②	特別支援教育の充実とその指導者養成および地域貢献
					③	学生による子育て支援活動の実施
					④	健康運動指導士をはじめとする保健体育に関する指導者養成
					⑤	きめ細やかな学生指導による学力の確保
					⑥	学生のプレゼンテーション能力を高める教育
					⑦	伝統文化教育のための教材開発と学校教育への普及に関する研究
⑧					教員養成の視点に基づいた国際理解	
⑨					スポーツ健康科学コースのカリキュラムで必要とされる学術雑誌の購入	
⑩					ワークショップ形式の参加体験型課題解決演習	
⑪					教育学科研究室図書への充実	
(2)	教育学部における教育研究環境の向上と教育・保育に関わる指導者養成の充実	2)	教育・保育に関わる指導者養成および企業や公務員等に進む社会人育成の充実	①		
現代日本社会学部						
現代日本社会学科						
(1)	平成26年度新カリキュラムの精選・魅力化・スリム化の立案と実施	1)		①		
(2)	「建学の精神の基本」「大学の目標」「現代日本社会学部の教育目的」の具現化のための教育研究活動。	1)	情報の発信	①	現代日本社会学科ホームページの充実	
				②	県内高校長他への行事案内の送付	
				③	特別講義の内容の文字化	
		2)	授業・行事の推進と改良	④	授業・行事の推進と改良 社会福祉学部卒業生と現代日本社会学部の学生への支援	
				①	「産業社会実習」の実施	
				②	「文化継承実習」の実施	
				③	現代日本演習Ⅰ（福祉計画・社会福祉分野における福祉現場視察）の実施	
				④	「社会福祉援助技術現場実習」「精神保健福祉援助実習」「社会福祉援助技術演習」の実施及び充実	
				⑤	「社会調査実習」「社会臨床実習」「社会情報実習」の実施	
				⑥	学科研究室の整備（備品）	
				⑦	キャンパスセミナーの構築	
				⑧	入学プログラムの充実	
				⑨	伊勢市との地域福祉・活動計画策定、障害者保健福祉計画策定及び参加	
		⑩	地域連携拠点の構築			
		⑪	授業・行事の推進と改良 社会福祉学部卒業生と現代日本社会学部の学生への支援			
3)	就職・進学支援の遂行と改良	①	就職支援体制の整備・充実			
		②	企業就職支援の充実			
		③	伝統産業研修「京都老舗探訪」			
		④	ビジネスプランコンテストの実施			
		⑤	実践英語力強化プロジェクト			
		⑥	社会福祉学部卒業生を中心とした社会福祉専門職者との交流事業の実施			

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名			
2. 教育の質保証と教育の向上	(2)	「建学の精神の基本」「大学の目標」「現代日本社会学部の教育目的」の具現化のための教育研究活動。	4)	研究活動の推進	①	日本学の構築検討			
					②	International Cyber-Academy of Japanese Studiesの構築準備			
					③	カリキュラム・分野名称等の全体的検討			
					④	大学院設置についての準備と調査			
			⑤	日本共同研究研修機構の設立準備					
				5)	学部活動の総括と展望	⑥	月例教員研修の実施		
						⑦	教員研修の実施		
						⑧	最終報告書の作成		
			社会福祉学部 社会福祉学科						
		(1)	卒業支援の実施	1)	留年した学生への修学支援	①	社会福祉学部科目の特別開講		
	(2)	社会福祉学部卒業生の活用	1)	交流事業の実施	②	社会福祉学科研究室の活用			
3. 附属図書館	(1)	利用者への教育研究・学習支援	1)	アクティブラーニング支援	③	学生と保護者への対応			
					④	社会福祉学部卒業生と現代日本社会学部の学生への支援			
			2)	レファレンスサービスの充実	①	ラーニングコモンズ導入			
				3)	利便性の向上	①	レファレンス・利用者教育(ガイダンス)の実施		
						②	学生との協働		
						③	利用促進のための情報発信(広報)・企画運営		
						④	リスクマネジメント・評価 ※		
						⑤	開館時間の延長検討		
		(2)	図書資料の充実	1)	図書・雑誌の収集(シラバス掲載図書の整備ほか)	①	シラバス掲載図書の整備		
				2)	特色あるコレクションの充実	②	データベース・電子ジャーナルの有効活用		
					①	特色あるコレクションの充実			
	(3)	所蔵資料の有効活用	1)	資料の電子化	①	資料の電子化			
			2)	リポジトリの構築	①	リポジトリの構築			
			3)	公共機関との連携及び地域開放	①	公共機関との連携及び地域開放			
4. 研究開発推進センター※	(1)	神道研究所	1)	総合研究の推進	①	延暦儀式帳の研究			
					②	伊勢神宮の総合的研究			
					③	大嘗祭の研究			
						2)	部門別研究の推進	①	第1部門 神道思想
					②			第2部門 祭祀	
					③			第3部門 神道史	
					④			第4部門 宗教・民俗	
					⑤			第5部門 文学・芸術	
					⑥			共同研究	
					⑦			個人研究	
					3)	研究成果の公表	①	所報の刊行	
							②	紀要の刊行	
							③	叢刊の刊行	
					4)	公開学術活動の実施	①	公開学術講演会の開催	
							②	公開学術シンポジウムの開催	
			5)	研究資料の収集	①	神道関係資料及び研究資料の収集			
					②	資料・図書等の受入・管理・活用			
					③	特殊文庫の管理・活用			
		(2)	史料編纂所	1)	歴史研究の基礎となる史料の研究 各部門での史料の編纂・翻刻・刊行	①	『續日本紀史料』の完結		
			②			神宮御師資料・第8輯『福嶋御塩焼大夫文書』続編の刊行			
					③	香川家文書の整理			
					④	鈴木敏雄旧蔵資料の研究			
		2)	情報公開と社会還元 所報の定期的刊行と公開講座の実施	①	所報『史料』の刊行と内容の充実				
				②	古文書講座の開催				
	(3)	佐川記念神道博物館	1)	常設展示及び特別展示	①	常設展示の公開			
						②	展示入替、含新収蔵資料展示		
						③	特別展示の開催		
				2)	収蔵資料の管理	①	収蔵庫内ほかにおける燻蒸及び害虫調査の実施		
						②	収蔵資料の調査整理及び保存		
						③	資料の写真撮影及びフォトCDへの写真データの焼付		
						④	収蔵資料の確認・分類及び収蔵資料目録の統合化		
				⑤	温湿度等保存環境の管理				
		3)	教育普及活動の推進	①	皇學館大学佐川記念神道博物館教養講座の開催				
				②	夏休み親子教室の開催				
					③	小・中・高の総合学習への協力			
		4)	皇學館大学佐川記念神道博物館館報の発行	①	『皇學館大学佐川記念神道博物館館報』第24号の発行				

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名					
4. 研究開発推進センター※	(3)	佐川記念神道博物館	5)	公式HPほか情報メディアシステムの充実に関する事業	①	佐川記念神道博物館公式HPの更新					
			6)	図書・雑誌の充実	②	その他情報メディアにおけるデータ提供					
			7)	研修及び他館との連携	①	購入・寄贈の図書や雑誌等の整理					
	(4)	プロジェクト研究部門	1)	プロジェクト研究の準備	①	研修への参加					
					②	日本博物館協会他の団体への加盟					
	(5)	大学研究活動の推進※		1)	研究の活性化	③	地域の他館との連携				
						①	プロジェクト研究の検討				
						②	プロジェクト研究の準備				
						①	研究支援組織の整備※				
						②	企画調整会議の開催				
(5)	大学研究活動の推進※		2)	外部資金獲得件数(額)の向上	③	研究教育DBの管理・運営					
					①	外部資金獲得の勉強会・説明会の実施					
					②	学内助成金の見直し					
(5)	大学研究活動の推進※		3)	研究開発推進センター運営	①	運営委員会の開催					
					②	運営業務の効率化					
5. 学生募集活動の推進※	(1)	広報戦略	1)	学生・生徒募集広報	①	大学の学生募集広報の充実					
					②	志願者3,000名確保対策					
					③	附属高等学校・中学校の生徒募集広報の充実					
	(2)	学生募集事業	1)	学生募集戦略	④	皇學館デーの充実(津で実施)					
					①	本学に興味を持っている高校生(接触者)の獲得					
					②	オープンキャンパスの充実					
(2)	学生募集事業	2)	入学試験実施	③	高校訪問の強化						
				④	館友教員懇談会の実施						
				⑤	高大連携事業の推進						
6. 学生生活支援の充実	(1)	学生生活支援の充実 (学習支援との一体化)	1)		①	平成25年度入試概要					
					②	平成25年度募集人員					
					③	一般入試の地方会場設置					
					①	障害をもつ学生への支援 ※					
					②	専門カウンセラーとの連携					
					③	学生の健康意識の向上					
					①	マナーアップ・キャンパスの実施					
					②	駐車場の整備					
					①	奨学金制度の充実 ※					
					①	人間形成のための課外活動の充実					
					①	チャレンジプロジェクト (学内活性化と地域連携)					
7. 就職支援の充実※	(1)	就職活動支援の充実	1)		①	学生寮の教育的充実 ※					
					①	保護者組織「萇の会」との連携強化					
					①	卒業生組織「館友会」との連携強化					
					①	ボランティア活動の組織的な取り組み ※					
					①	強化指定クラブ(駅伝競走部)への対応					
					①	卒業生組織「館友会」への協力					
					①	宿舎の改善について					
					①	館友支部会及び全国大会への協力					
					(2)	教員(保育士含む)就職の充実	1)	教員採用選考試験対策の充実		①	個人面談、個別就職指導の充実
										②	就職対策講座の充実
										③	マスコミ就職対策講座の実施
④	情報処理講座の実施										
⑤	英語特別講座の実施										
⑥	適性検査(クレペリン) 1年生対象の実施										
(3)	福祉就職支援の充実	1)			①	早期からの支援体制の充実					
					②	個人指導の充実					
(4)	企業就職支援の充実	1)			③	対策講座等の実施					
					④	直前対策の実施					
(5)	公務員就職支援の充実	1)			①	社会福祉士国家試験対策講座の実施					
					②	施設訪問の強化					
(6)	神職養成支援の充実	1)			①	企業訪問の強化					
					②	人事担当者による業界研究会の実施					
					③	学内企業説明会の実施					
					①	公務員試験対策の充実					
					①	神務実習の実施					
					②	神社就職支援の充実					
③	明階総合課程の実施										
④	神職養成講習会の実施										
⑤	渉外の実施										
⑥	神社奉仕紹介・指導										

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名	
8. 地域貢献・開かれた大学活動の拡充	(1)	地域連携・地域貢献の促進※	1)	皇學館おかげキャンパス体制(地域・連携・地域貢献)の構築※	①	地域連携活動支援の実施	
					②	協定に基づく事業の推進(伊勢市、名張市、明和町、三重県立博物館、三重県社会福祉協議会)	
					③	生涯学習機能の強化	
					④	新たな連携先の検討	
					⑤	地域の産業界と連携した人材育成の検討	
	(2)	教員免許状更新講習の実施	1)	教員免許状更新講習の円滑な実施	①	教員免許状更新講習の円滑な実施	
					②	三重県教員免許状更新講習連絡協議会の運営	
9. 国際交流の推進※	(1)	国際交流の推進	1)	国際交流支援態勢の充実	①	国際交流センター(国際交流専属部署)の設置※	
					②	国際交流業務専属スタッフの配置	
					③	国際交流学生交流スペースの設置	
					④	国際交流関連規程の整備	
					⑤	国際交流業務の円滑化および効率化	
			2)	国際交流事業の活性化とその実施状況の確認	①	学生の長期留学制度の構築※	
					②	研究者(教職員)の海外派遣促進	
					③	英語圏との交流事業の新たな展開	
					④	中国語圏との新たな交流の模索	
					⑤	伊勢市との共同事業の実施(「大学院生等の短期受入」)※	
			3)	国際交流事業の財政基盤充実とその有効活用	①	事業推進にかかる外部資金の獲得	
					②	学内学術振興基金の獲得	
			③	「関係団体からの」寄付金の有効活用			
			④	伊勢市との共同事業の実施・継続※			
4)	国際ネットワークの形成	①	情報発信コンテンツの充実※				
		②	在外卒業生・外国人卒業生・本学に滞在経験のある外国人研究者等ネットワークの構築※				
		③	自治体や企業等との国際共同事業等の連携検討※				
10. 広報活動の強化	(1)	広報戦略の充実	1)	法人広報の充実	①	法人広報媒体の充実	
					②	公共施設への看板設置	
				③	効果的なプレスリリース配信		
				④	大学ホームページの充実(英語ページ制作)		
			②	大学ブランディングの促進			
			③	出張講義の促進			
			④	教育学部卒業記念ミュージカル津公演			
	(2)	館史編纂の完成	1)	『皇學館大學百三十年史』(全6巻)の編纂刊行	①	『皇學館大學百三十年史』(全6巻)の編纂刊行	
11. 高等学校・中学校の主な事業	(1)	魅力ある中・高等学校の環境醸成	1)	教員資質の向上をはかる。	①	教員資質の向上をはかる。	
					②	学校イメージの差別化。	
					③	地域評価を高める。	
	(2)	学校運営(事務部門)に係る円滑な業務の遂行	1)			①	教員との連携による、諸行事・業務の円滑な遂行
						②	会計経理業務の円滑な遂行及び経費削減に向けての努力
						③	人事関連業務遂行
						④	施設設備の点検・整備・維持管理
						⑤	各種補助金の申請業務遂行
						⑥	周年事業の推進と記念事業の実施
						⑦	国際交流事業の円滑な業務推進
						⑧	外郭団体の円滑な事務運営の実施
						⑨	生徒学籍関係業務遂行
⑩						生徒募集、入学試験関連業務の実施	
(3)	高等学校創立50周年・中学校創立35周年記念事業	1)			⑪	学校案内(パンフレット)の内容充実	
					⑫	公式ホームページリニューアル事業の実施	
					⑬	キャリア教育推進のための講演会の開催	
12. 自己点検・評価の推進※	(1)	自己点検・評価の推進	1)		①	改善報告書の提出	
					②	第2期自己点検・評価の検討	
				③	外部評価の実施		
				④	「大学ポートレート」の活用検討		
	(2)	中長期行動計画(仮称)の策定	1)		①		

概要	大項目番号	大項目名	中項目番号	中項目名	小項目番号	小項目名	
13. 管理運営体制の充実	(1)	経営基盤の安定化	1)	財政の健全化と経営力の強化	①	予算・決算・監査業務の機能強化	
			②	財務分析及び経営改善による財政の健全化			
			③	財務力強化のための人材育成の推進			
			①	徴収業務の簡素化の推進			
			②	安全な資産運用による資金の充実			
	(2)	寄附金制度	1)	周年事業	①	外部資金獲得への研究活性化の支援	
			②	高校創立50周年・中学創立35周年寄附金処理			
	(3)	情報公開※	1)	情報の発信	①	新寄附金募集※	
					②	新寄附金システム構築※	
	(4)	危機管理体制の整備※	1)	防災対策	③	新税制度を取り入れた寄附金確保※	
					④	「情報の公表」の推進※	
	(5)	監査制度の推進	1)		⑤	「広報誌」の充実	
					③	公式ホームページの情報発信力強化※	
	(6)	協議員制度	1)		④	「大学ポートレート」の活用検討	
					①	大規模地震の対応マニュアル等作成	
	(7)	皇學館会館の運営	1)	将来の運営方針の決定	②	備蓄食料・備品の準備	
					③	防災訓練実施による意識の向	
	14. 施設・設備の充実	(1)	情報環境の整備	1)	ネットワーク機器の整備	④	防災備蓄品を収納する防災倉庫の設置
				⑤	危機管理全般に亘る個々のマニュアルの作成		
		(2)	情報環境の運営と活用促進	1)	教育情報化推進サポート	①	内部監査の充実
						②	三様監査の充実
③						規程・規則等の整備	
(3)		情報環境の整備	1)	システム・ネットワークの整備	①	協議員会の開催	
					②	協議員会費の納入	
					③	協議員加入促進	
(4)		情報化支援	1)	学園の情報化・広報充実化へのサポート	①	皇學館会館の運営方法の改善	
					②	LAN基幹ネットワークの整備	
(5)		施設設備事業	1)	中期施設・設備修繕計画の立案	③	無線LANの拡大	
					④	主要ネットワーク機器の更改	
					①	情報処理教室(421,522,523)の機器更改	
					②	学科研究室情報機器の更改	
				③	大学院研究室情報機器の更改		
				④	寮(精華寮、貞明寮)のパソコン更改		
				①	皇學館Moodleの技術サポート		
				②	eポートフォリオ(manaba)の技術サポート		
				③	公式ホームページ技術サポート		
				①	情報セキュリティの確保		
				②	図面類の整備		
				③	トラブル発生件数・時間の削減		
				①	トラブルの未然防止⇒定期的な検査の実施		
				①	皇學館システムのバージョンアップ対応		
				②	事務用パソコン・プリンタの更改		
				③	教員用パソコンのOS・ブラウザ・Officeバージョンアップ対応		
				④	災害時等安否確認システムの整備		
				⑤	皇學館システム(他サブシステム含む)の充実		
				⑥	セキュリティポリシーの徹底		
				①	事務の情報化推進		
				②	公式ホームページ運営への技術サポート		
				③	SNSを通じた広報への技術サポート		
				①	中期施設修繕計画(H25~H29)の立案		
				②	中期設備投資計画(H25~H29)の立案		
				③	学生満足度向上のための施設整備計画		

平成 25 年度

収 支 予 算 書

学校法人 皇 學 館

消費収支予算書

平成25年4月 1日から
平成26年3月31日まで

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予算額	平成24年度補正予算額	増 減
学生生徒等納付金	3,588,826,000	3,701,025,000	112,199,000
授業料	2,222,708,000	2,255,584,000	32,876,000
入学金	191,915,000	267,270,000	75,355,000
実験実習料	25,187,000	30,297,000	5,110,000
教育充実費	1,147,545,000	1,146,430,000	1,115,000
その他の学生生徒等納付金	1,471,000	1,444,000	27,000
手数料	77,943,000	75,464,000	2,479,000
入学検定料	70,560,000	67,338,000	3,222,000
大学入試センター試験実施手数料	5,000,000	5,600,000	600,000
試験料	271,000	120,000	151,000
証明手数料	2,112,000	2,406,000	294,000
寄付金	76,541,000	78,861,000	2,320,000
特別寄付金	69,041,000	70,361,000	1,320,000
一般寄付金	0	1,000,000	1,000,000
現物寄付金	7,500,000	7,500,000	0
補助金	692,884,000	729,176,000	36,292,000
国庫補助金	318,330,000	354,420,000	36,090,000
地方公共団体補助金	374,554,000	374,756,000	202,000
資産運用収入	45,910,000	48,258,000	2,348,000
奨学基金運用収入	1,132,000	1,155,000	23,000
受取利息・配当金	17,414,000	17,937,000	523,000
施設設備利用料	27,364,000	29,166,000	1,802,000
事業収入	24,600,000	24,700,000	100,000
補助活動事業収入	23,000,000	23,000,000	0
受託事業収入	1,600,000	1,700,000	100,000
雑収入	236,066,000	192,511,000	43,555,000
私立大学退職金財団交付金	78,115,000	103,451,000	25,336,000
私立学校教職員退職基金財団交付金	79,425,000	8,035,000	71,390,000
その他の雑収入	78,526,000	81,025,000	2,499,000
帰属収入合計	4,742,770,000	4,849,995,000	107,225,000
基本金組入額合計	261,209,000	229,846,000	31,363,000
消費収入の部合計	4,481,561,000	4,620,149,000	138,588,000

(単位 円)

消費支出の部			
科 目	予算額	平成24年度補正予算額	増 減
人件費	2,801,837,000	2,792,449,000	9,388,000
教員人件費	1,868,457,000	1,885,255,000	16,798,000
職員人件費	720,119,000	669,659,000	50,460,000
役員報酬	35,515,000	36,162,000	647,000
退職金	104,115,000	130,281,000	26,166,000
退職給与引当金繰入額	73,631,000	71,092,000	2,539,000
教育研究経費	1,335,877,000	1,332,630,000	3,247,000
消耗品費	110,608,000	106,744,000	3,864,000
用品費	3,046,000	3,242,000	196,000
光熱水費	72,626,000	74,635,000	2,009,000
旅費交通費	94,946,000	93,933,000	1,013,000
奨学費	65,800,000	61,485,000	4,315,000
謝 金	17,830,000	21,554,000	3,724,000
施設修繕費	28,534,000	63,673,000	35,139,000
通信運搬費	24,409,000	19,206,000	5,203,000
印刷製本費	67,664,000	62,345,000	5,319,000
設備備品修繕費	3,828,000	2,403,000	1,425,000
会費及負担金	8,701,000	7,683,000	1,018,000
損害保険料	6,005,000	6,750,000	745,000
保守管理費	123,245,000	108,499,000	14,746,000
福利厚生費	19,627,000	20,027,000	400,000
賃借料	27,237,000	38,425,000	11,188,000
公租公課	892,000	894,000	2,000
報酬委託手数料	151,649,000	156,633,000	4,984,000
会合費	31,438,000	33,325,000	1,887,000
雑 費	16,777,000	13,152,000	3,625,000
減価償却額	461,015,000	438,022,000	22,993,000
管理経費	481,182,000	509,198,000	28,016,000
消耗品費	10,253,000	8,425,000	1,828,000
用品費	304,000	105,000	199,000
光熱水費	9,186,000	9,947,000	761,000
旅費交通費	17,340,000	16,743,000	597,000
施設修繕費	10,882,000	3,210,000	7,672,000
通信運搬費	14,702,000	12,882,000	1,820,000
印刷製本費	42,316,000	43,287,000	971,000
設備備品修繕費	628,000	696,000	68,000
会費及負担金	5,541,000	5,200,000	341,000
損害保険料	838,000	800,000	38,000
広告料	153,778,000	153,614,000	164,000
会議費	310,000	310,000	0
保守管理費	21,526,000	18,137,000	3,389,000
福利厚生費	5,287,000	4,835,000	452,000
賃借料	6,490,000	7,967,000	1,477,000
公租公課	5,916,000	5,365,000	551,000
報酬委託手数料	99,688,000	114,870,000	15,182,000
会合費	31,562,000	50,758,000	19,196,000
学生補償費	0	6,700,000	6,700,000
雑 費	7,668,000	8,185,000	517,000
減価償却額	36,967,000	37,162,000	195,000
借入金等利息	5,294,000	6,257,000	963,000
借入金利息	5,294,000	6,257,000	963,000
資産処分差額	2,954,000	11,063,000	8,109,000
機器備品廃棄処分差額	2,730,000	10,205,000	7,475,000
図書除籍処分差額	224,000	223,000	1,000
車輛廃棄処分差額	0	635,000	635,000
(予備費)	30,000,000	30,000,000	0
消費支出の部合計	4,657,144,000	4,681,597,000	24,453,000
当年度消費支出超過額	175,583,000	61,448,000	
前年度繰越消費支出超過額	4,048,594,860	3,987,146,860	
翌年度繰越消費支出超過額	4,224,177,860	4,048,594,860	

資 金 収 支 予 算 書

平成25年4月 1日から
平成26年3月31日まで

(単位 円)

収 入 の 部			
科 目	予算額	平成24年度補正予算額	増 減
学生生徒等納付金収入	3,588,826,000	3,701,025,000	112,199,000
授業料収入	2,222,708,000	2,255,584,000	32,876,000
入学金収入	191,915,000	267,270,000	75,355,000
実験実習料収入	25,187,000	30,297,000	5,110,000
教育充実費収入	1,147,545,000	1,146,430,000	1,115,000
その他の学生生徒等納付金収入	1,471,000	1,444,000	27,000
手数料収入	77,943,000	75,464,000	2,479,000
入学検定料収入	70,560,000	67,338,000	3,222,000
大学入試センター試験実施手数料収入	5,000,000	5,600,000	600,000
試験料収入	271,000	120,000	151,000
証明手数料収入	2,112,000	2,406,000	294,000
寄付金収入	69,041,000	71,361,000	2,320,000
特別寄付金収入	69,041,000	70,361,000	1,320,000
一般寄付金収入	0	1,000,000	1,000,000
補助金収入	692,884,000	729,176,000	36,292,000
国庫補助金収入	318,330,000	354,420,000	36,090,000
地方公共団体補助金収入	374,554,000	374,756,000	202,000
資産運用収入	45,910,000	48,258,000	2,348,000
奨学基金運用収入	1,132,000	1,155,000	23,000
受取利息・配当金収入	17,414,000	17,937,000	523,000
施設設備利用料収入	27,364,000	29,166,000	1,802,000
事業収入	24,600,000	24,700,000	100,000
補助活動事業収入	23,000,000	23,000,000	0
受託事業収入	1,600,000	1,700,000	100,000
雑収入	235,001,000	180,087,000	54,914,000
私立大学退職金財団交付金収入	78,115,000	103,451,000	25,336,000
私立学校教職員退職基金財団交付金収入	79,425,000	8,035,000	71,390,000
その他の雑収入	77,461,000	68,601,000	8,860,000
前受金収入	645,288,000	631,941,000	13,347,000
授業料前受金収入	228,488,000	219,376,000	9,112,000
入学金前受金収入	192,950,000	196,950,000	4,000,000
教育充実費前受金収入	196,850,000	193,015,000	3,835,000
その他の前受金収入	27,000,000	22,600,000	4,400,000
その他の収入	207,130,000	409,613,414	202,483,414
奨学金引当特定資産からの繰入収入	620,000	1,720,000	1,100,000
学生寮施設維持引当特定預金からの繰入収入	11,756,000	0	11,756,000
施設維持引当特定資産からの繰入収入	67,853,000	43,473,000	24,380,000
百三十周年記念事業等引当特定資産からの繰入収入	0	240,460,000	240,460,000
篠田学術振興基金引当特定資産からの繰入収入	6,987,000	2,570,000	4,417,000
津田学術振興基金引当特定資産からの繰入収入	5,802,000	4,386,000	1,416,000
前期末未収入金収入	110,080,000	113,647,414	3,567,414
貸付金回収収入	4,032,000	3,357,000	675,000
資金収入調整勘定	789,481,000	864,255,850	74,774,850
期末未収入金	157,540,000	110,080,000	47,460,000
前期末前受金	631,941,000	754,175,850	122,234,850
前年度繰越支払資金	1,534,921,000	1,585,855,921	50,934,921
収 入 の 部 合 計	6,332,063,000	6,593,225,485	261,162,485

(単位 円)

支出の部 科 目	予算額	平成24年度補正予算額	増 減
人件費支出	2,768,123,000	2,838,316,000	70,193,000
教員人件費支出	1,868,457,000	1,885,255,000	16,798,000
職員人件費支出	720,119,000	669,659,000	50,460,000
役員報酬支出	35,515,000	36,162,000	647,000
退職金支出	144,032,000	247,240,000	103,208,000
教育研究経費支出	874,862,000	894,608,000	19,746,000
消耗品費支出	110,608,000	106,744,000	3,864,000
用品費支出	3,046,000	3,242,000	196,000
光熱水費支出	72,626,000	74,635,000	2,009,000
旅費交通費支出	94,946,000	93,933,000	1,013,000
奨学費支出	65,800,000	61,485,000	4,315,000
謝金支出	17,830,000	21,554,000	3,724,000
施設修繕費支出	28,534,000	63,673,000	35,139,000
通信運搬費支出	24,409,000	19,206,000	5,203,000
印刷製本費支出	67,664,000	62,345,000	5,319,000
設備備品修繕費支出	3,828,000	2,403,000	1,425,000
会費及負担金支出	8,701,000	7,683,000	1,018,000
損害保険料支出	6,005,000	6,750,000	745,000
保守管理費支出	123,245,000	108,499,000	14,746,000
福利厚生費支出	19,627,000	20,027,000	400,000
賃借料支出	27,237,000	38,425,000	11,188,000
公租公課支出	892,000	894,000	2,000
報酬委託手数料支出	151,649,000	156,633,000	4,984,000
会合費支出	31,438,000	33,325,000	1,887,000
雑費支出	16,777,000	13,152,000	3,625,000
管理経費支出	444,215,000	472,036,000	27,821,000
消耗品費支出	10,253,000	8,425,000	1,828,000
用品費支出	304,000	105,000	199,000
光熱水費支出	9,186,000	9,947,000	761,000
旅費交通費支出	17,340,000	16,743,000	597,000
施設修繕費支出	10,882,000	3,210,000	7,672,000
通信運搬費支出	14,702,000	12,882,000	1,820,000
印刷製本費支出	42,316,000	43,287,000	971,000
設備備品修繕費支出	628,000	696,000	68,000
会費及負担金支出	5,541,000	5,200,000	341,000
損害保険料支出	838,000	800,000	38,000
広告料支出	153,778,000	153,614,000	164,000
会議費支出	310,000	310,000	0
保守管理費支出	21,526,000	18,137,000	3,389,000
福利厚生費支出	5,287,000	4,835,000	452,000
賃借料支出	6,490,000	7,967,000	1,477,000
公租公課支出	5,916,000	5,365,000	551,000
報酬委託手数料支出	99,688,000	114,870,000	15,182,000
会合費支出	31,562,000	50,758,000	19,196,000
学生補償費支出	0	6,700,000	6,700,000
雑費支出	7,668,000	8,185,000	517,000
借入金等利息支出	5,294,000	6,257,000	963,000
借入金利息支出	5,294,000	6,257,000	963,000
借入金等返済支出	43,750,000	43,750,000	0
借入金返済支出	43,750,000	43,750,000	0
施設関係支出	31,536,000	150,064,000	118,528,000
建物支出	26,270,000	59,439,000	33,169,000
構築物支出	5,266,000	90,625,000	85,359,000
設備関係支出	319,440,000	153,627,000	165,813,000
教育研究用機器備品支出	250,888,000	100,257,000	150,631,000
その他の機器備品支出	19,655,000	2,500,000	17,155,000
図書支出	44,442,000	50,870,000	6,428,000
車輛支出	4,455,000	0	4,455,000
資産運用支出	426,645,000	355,652,000	70,993,000
第3号基本金引当資産への繰入支出	8,000,000	8,000,000	0
学園財政調整引当特定預金への繰入支出	100,000,000	100,000,000	0
奨学金引当特定資産への繰入支出	1,132,000	1,155,000	23,000
施設維持引当特定資産への繰入支出	300,000,000	200,000,000	100,000,000
学生寮施設維持引当特定預金への繰入支出	7,351,000	6,347,000	1,004,000
百三十周年記念事業等引当特定資産への繰入支出	0	30,000,000	30,000,000
篠田学術振興基金引当特定資産への繰入支出	6,135,000	6,122,000	13,000
津田学術振興基金引当特定資産への繰入支出	4,027,000	4,028,000	1,000
その他の支出	124,656,000	248,748,273	124,092,273
貸付金支払支出	3,138,000	4,152,000	1,014,000
前期末未払金支払支出	121,518,000	244,596,273	123,078,273
予 備 費	30,000,000	30,000,000	0
資金支出調整勘定	187,433,000	134,754,000	52,679,000
期末未払金	187,433,000	134,719,000	52,714,000
前期末前払金	0	35,000	35,000
次年度繰越支払資金	1,450,975,000	1,534,921,212	83,946,212
支出の部合計	6,332,063,000	6,593,225,485	261,162,485

平成 25 年度予算の概要

1. 消費収支の概要

(帰属収入、消費支出、帰属収支差額、基本金組入額、消費収支差額)

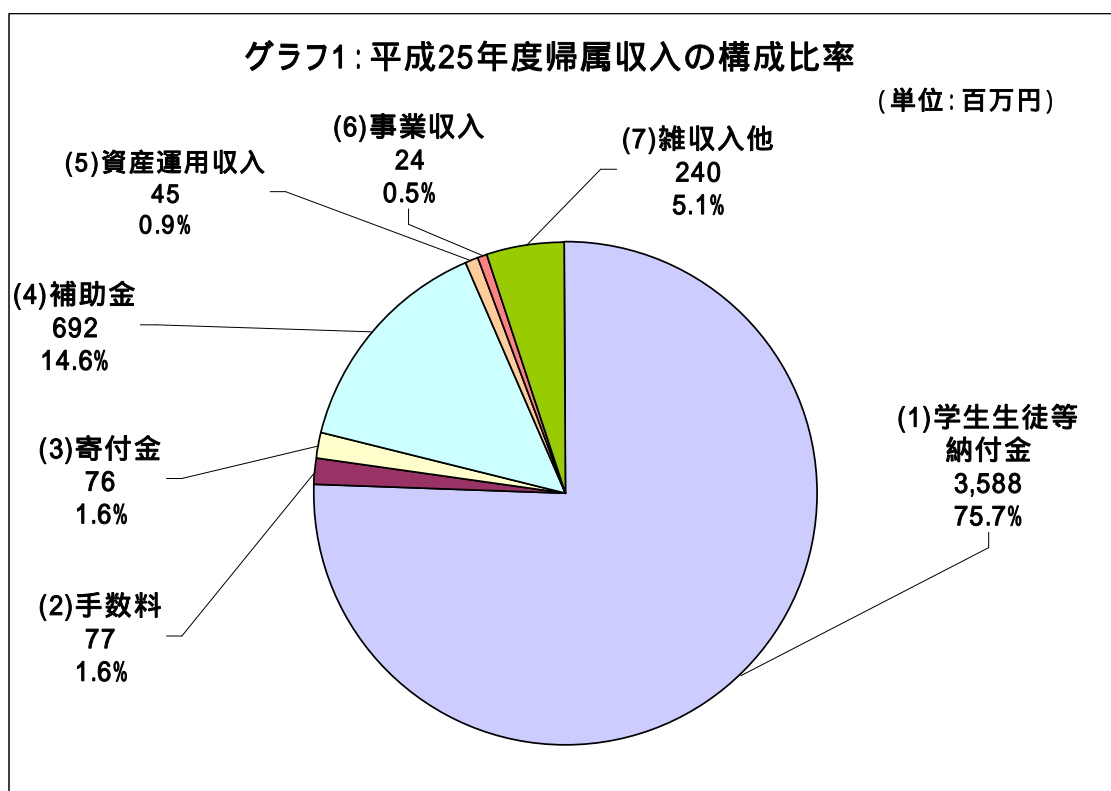
表 1「消費収支予算書(法人全体)」

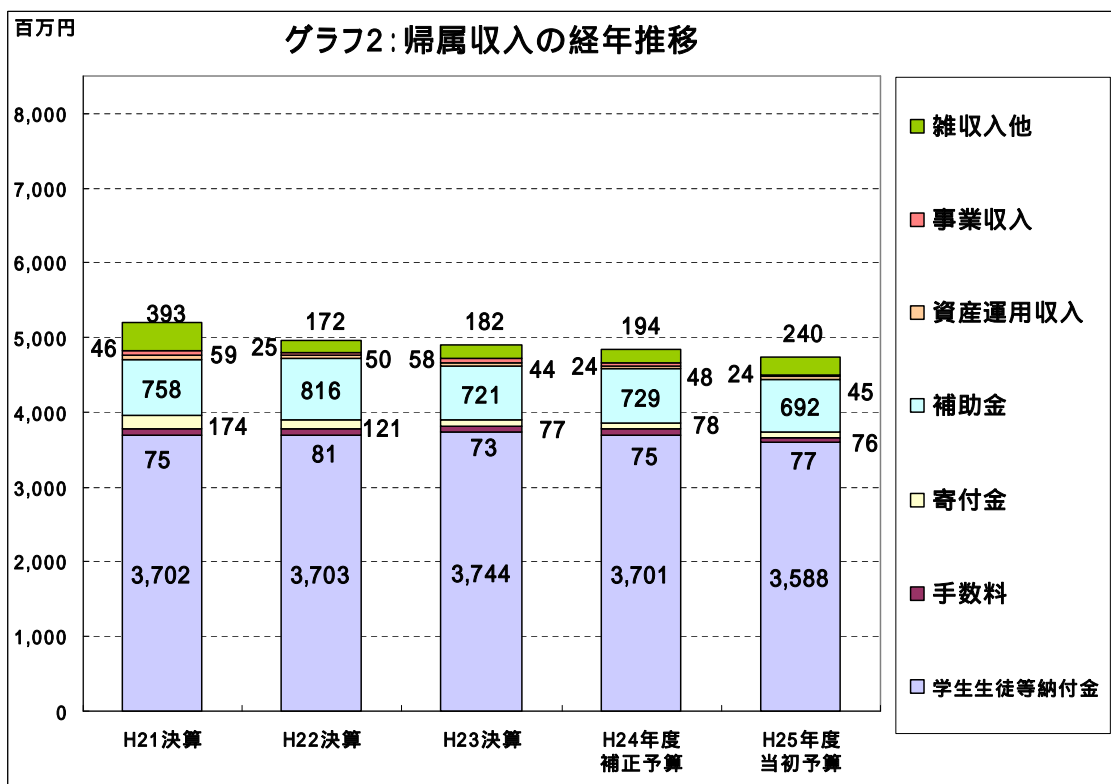
(1)帰属収入

帰属収入については、まず学生生徒等納付金は、新入生において入学定員で積算しているため減収となります。また、寄付金、補助金、資産運用収入の減収により、前年度比 107 百万円減の 4,742 百万円となる見込みです。

グラフ 1「平成 25 年度帰属収入の構成比率」

グラフ 2「帰属収入の経年推移」



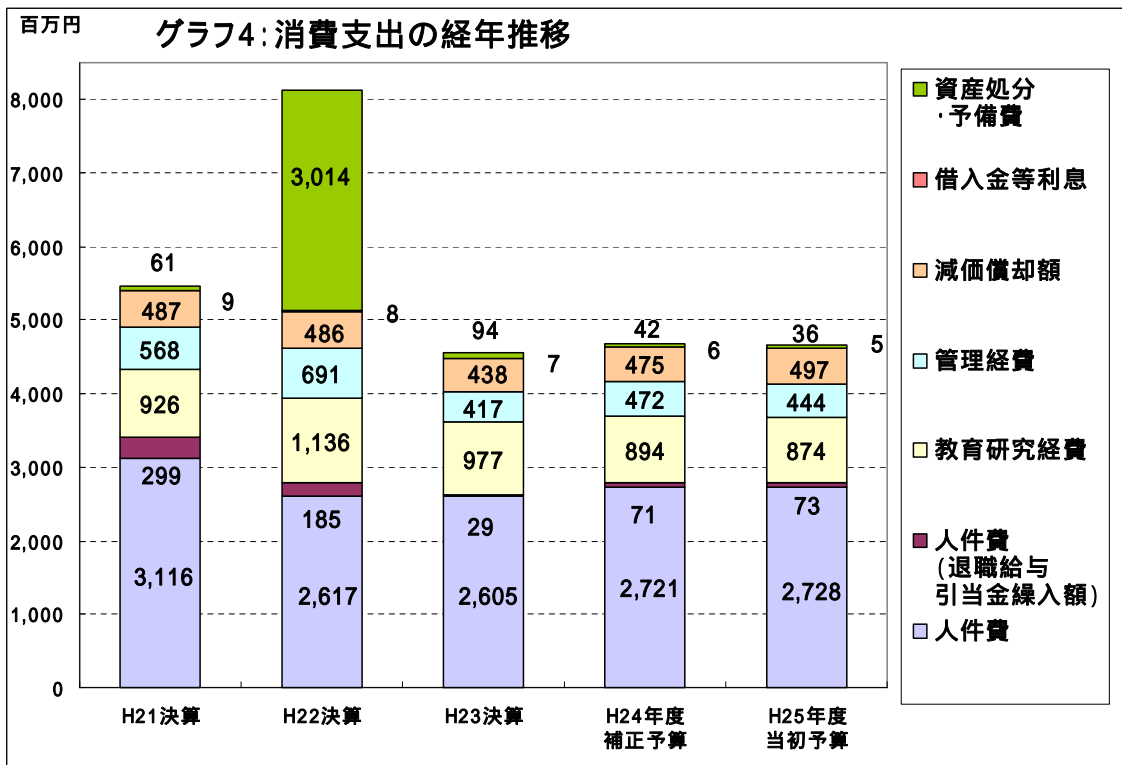
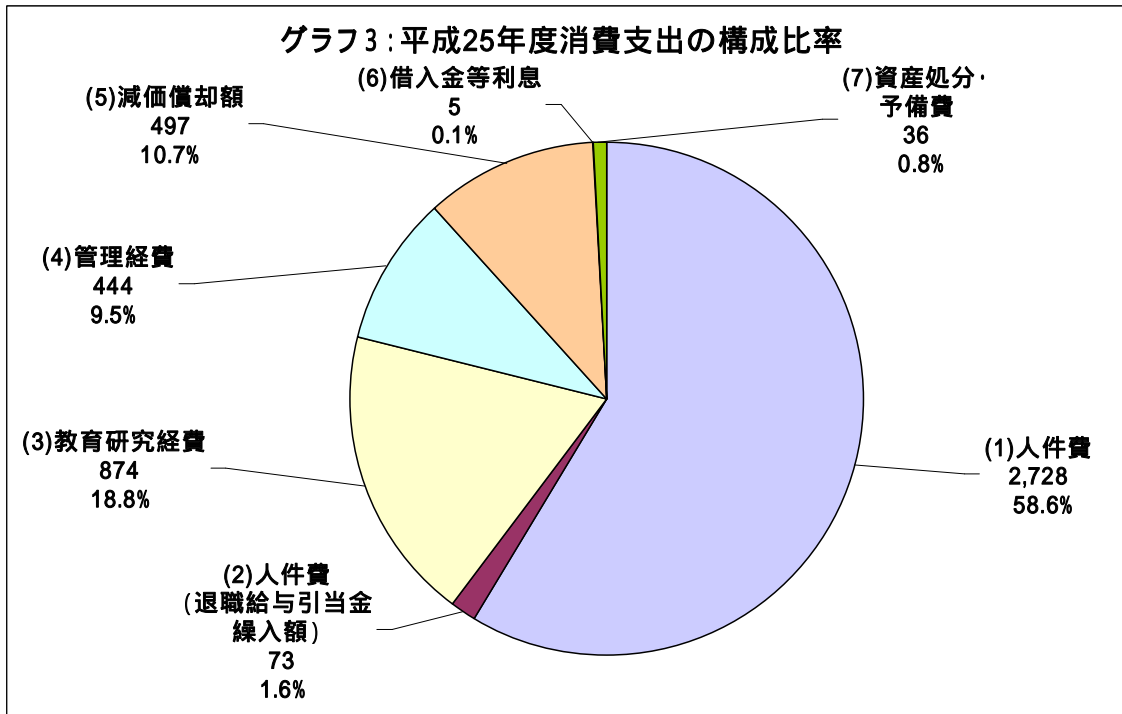


(2)消費支出

一方、消費支出については、まず人件費は、事務職員の増に伴う給与の増額を見込んでいます。ついで、教育研究経費並びに管理経費は、経常経費における削減運動の展開により経費の圧縮を図っています。当年度は高等学校50周年中学校35周年の「周年記念事業の式典経費等」、情報関係システム更新、大学受電設備改修工事他を含み、前年度比24百万円減の4,657百万円となる見込みです。

グラフ3「平成25年度消費支出の構成比率」

グラフ4「消費支出の経年推移」



(3) 帰属収支差額

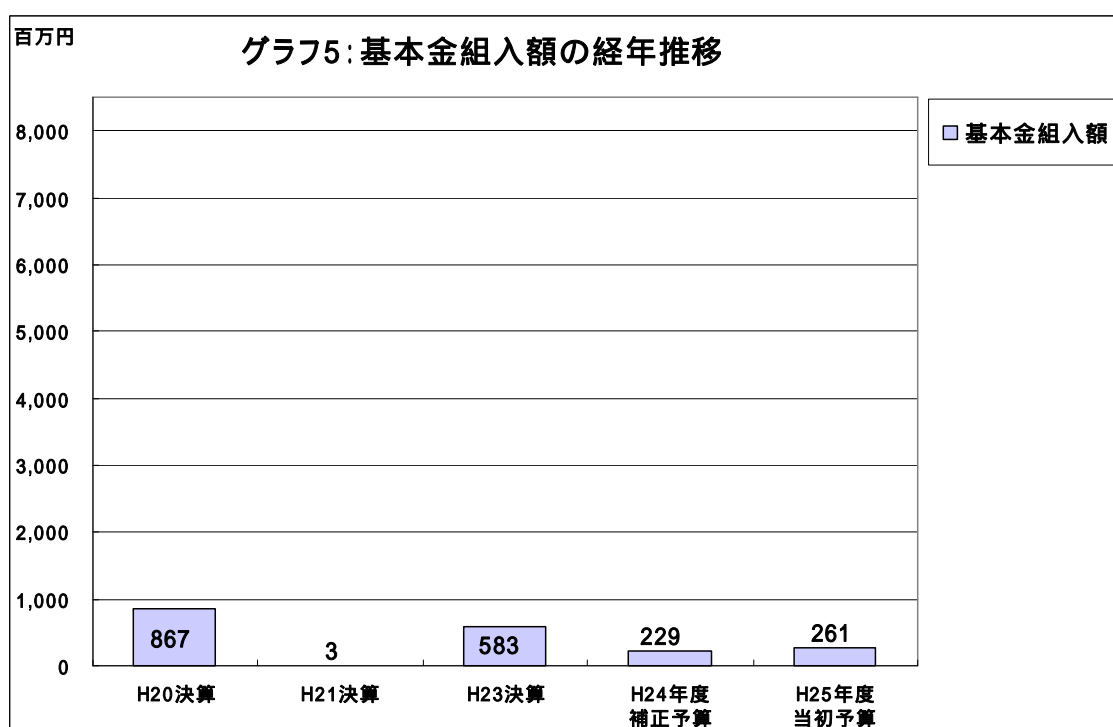
上記の、帰属収入から、消費支出を控除した「帰属収支差額」は 85 百万円の収入超過となり前年度比 82 百万円悪化する見込みです。

その主因は、帰属収入の減収によるためとなります。

(4) 基本金組入額

基本金組入額のうち、まず、第 1 号基本金に該当する施設設備関係については、防災対策として大学消防設備受信機の更新、高等学校グラウンド防球ネットの設置に係る支払い、情報機器更新を含めた備品、図書購入等を含め前年度比 31 百万円増の 261 百万円の組入れとなる見込みです。

グラフ 5「基本金組入額の経年推移」



(5) 消費収支差額

前述の「帰属収支差額」から、さらに、基本金組入額を控除した「消費収支差額」は 176 百万円の支出超過となり、前年度比 114 百万円悪化する見込みです。

2. 資金収支の概要

表 2「資金収支予算書(法人全体)」

平成 25 年度資金収支予算では、次年度への繰越支払資金は 1,450 百万円となり、前年度比 83 百万円減少となる見込みです。

表1

消費収支予算書(法人全体)
平成25年4月1日から平成26年3月31日

(消費収入の部)		(単位 千円)		
科 目	H25年度予算	前年度予算	増減	増減率
学生生徒等納付金	3,588,826	3,701,025	112,199	-3.1%
手数料	77,943	75,464	2,479	3.2%
寄付金	76,541	78,861	2,320	-3.0%
補助金	692,884	729,176	36,292	-5.2%
資産運用収入	45,910	48,258	2,348	-5.1%
事業収入	24,600	24,700	100	-0.4%
雑収入	236,066	192,511	43,555	18.5%
帰属収入合計	4,742,770	4,849,995	107,225	-2.3%
基本金組入額合計	261,209	229,846	31,363	12.0%
消費収入の部合計	4,481,561	4,620,149	138,588	-3.1%

(消費支出の部)		(単位 千円)		
科 目	H25年度予算	前年度予算	増減	増減率
人件費	2,801,837	2,792,449	9,388	0.3%
(退職給与引当金繰入額)	(73,631)	(71,092)	(2,539)	3.4%
教育研究経費	1,335,877	1,332,630	3,247	0.2%
(減価償却額)	(461,015)	(438,022)	(22,993)	5.0%
管理経費	481,182	509,198	28,016	-5.8%
(減価償却額)	(36,967)	(37,162)	(195)	-0.5%
借入金等利息	5,294	6,257	963	-18.2%
資産処分差額	2,954	11,063	8,109	-274.5%
予備費	30,000	30,000	0	0.0%
消費支出の部合計	4,657,144	4,681,597	24,453	-0.5%
当年度消費支出超過額	- 175,583	61,448	114,135	
前年度繰越消費支出超過額	4,048,594	3,987,146	61,448	
翌年度繰越消費支出超過額	4,224,177	4,048,594	175,583	
帰属収支差額	- 85,626	168,398	82,772	

表2

資金収支予算書(法人全体)
平成25年4月1日から平成26年3月31日

(収入の部)		(単位 千円)		
科 目	H25年度予算	前年度予算	増減	増減率
学生生徒等納付金収入	3,588,826	3,701,025	112,199	-3.1%
手数料収入	77,943	75,464	2,479	3.2%
寄付金収入	69,041	71,361	2,320	-3.4%
補助金収入	692,884	729,176	36,292	-5.2%
資産運用収入	45,910	48,258	2,348	-5.1%
事業収入	24,600	24,700	100	-0.4%
雑収入	235,001	180,087	54,914	23.4%
前受金収入	645,288	631,941	13,347	2.1%
その他の収入	207,130	409,613	202,483	-97.8%
資金収入調整勘定	789,481	864,255	74,774	-9.5%
前年度繰越支払資金	1,534,921	1,585,855	50,934	-3.3%
収入の部合計	6,332,063	6,593,225	261,162	-4.1%

(支出の部)		(単位 千円)		
科 目	H25年度予算	前年度予算	増減	増減率
人件費支出	2,768,123	2,838,316	70,193	-2.5%
教育研究経費支出	874,862	894,608	19,746	-2.3%
管理経費支出	444,215	472,036	27,821	-6.3%
借入金等利息支出	5,294	6,257	963	-18.2%
借入金等返済支出	43,750	43,750	0	0.0%
施設関係支出	31,536	150,064	118,528	-375.8%
設備関係支出	319,440	153,627	165,813	51.9%
資産運用支出	426,645	355,652	70,993	16.6%
その他の支出	124,656	248,748	124,092	-99.5%
予備費	30,000	30,000	0	0.0%
資金支出調整勘定	187,433	134,754	52,679	28.1%
次年度繰越支払資金	1,450,975	1,534,921	83,946	-5.8%
支出の部合計	6,332,063	6,593,225	261,162	-4.1%